

**平成29年度**

**京都府立高等学校第1学年生徒募集定員等**



京都府教育委員会告示第6号

京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則（昭和59年京都府教育委員会規則第14号）第2条第3項の規定により、次のとおり通学区域の調整を行い、平成29年度第1学年入学者に適用する。

平成28年8月30日

京都府教育委員会  
教育長 小田垣 勉

調整の対象となる通学区域	高等学校名	学科及び人数
京都市・乙訓通学圏、山城通学圏及び口丹通学圏	京都府立綾部高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
京都市・乙訓通学圏、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏	京都府立西城陽高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
	京都府立久御山高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
山城通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏	京都府立洛北高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
	京都府立鳥羽高等学校	普通科（スポーツ総合専攻） 20人以内
	京都府立亀岡高等学校	普通科（美術・工芸専攻） 20人以内
京都市・乙訓通学圏	京都府立東宇治高等学校	普通科 28人以内
府の区域の全部（京都府立洛北高等学校（普通科）の通学区域を除く。）	京都府立洛北高等学校	普通科※1 80人以内
府の区域の全部（京都府立城南菱創高等学校（普通科）の通学区域を除く。）	京都府立城南菱創高等学校	普通科 80人以内
京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、南丹市及び京丹波町	京都府立南丹高等学校	総合学科※2 60人以内

※1 「京都府立学校の管理運営に関する規則」（昭和62年京都府教育委員会規則第8号）第2条の2に定める中学校及び高等学校における教育を一貫して施すものを除く。

※2 京都市（周山中学校の通学区域を除く。）、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町及び南山城村から入学できる者は、10人以内とする。

京都市教育委員会から、京都市立高等学校の通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により、次のとおり通学区域の調整を行い、平成29年度第1学年入学者に適用する旨の通知があった。

平成28年8月30日

京都府教育委員会  
教育長 小田垣 勉

調整の対象となる通学区域	高等学校名	学科及び人数
京都市（周山中学校の通学区域に限る。）、宇治市、城陽市、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原を除く。）、京田辺市、木津川市、久御山町（大橋辺を除く。）、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町	京都市立日吉ヶ丘高等学校	普通科（単位制） 20人以内
京都市（周山中学校の通学区域に限る。）、宇治市、城陽市、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原を除く。）、京田辺市、木津川市、久御山町（大橋辺を除く。）、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町	京都市立紫野高等学校	アカデミア科 20人以内

京都府教育委員会告示第7号

京都府立学校の管理運営に関する規則（昭和62年京都府教育委員会規則第8号）第32条の規定により、平成29年度京都府立高等学校第1学年生徒募集定員を別表のとおり定める。

平成28年8月30日

京都府教育委員会  
教育長 小田垣 勉

別表

1 全日制の課程の募集定員

(1) 全日制の課程（単位制による課程を除く。）

ア 普通科

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
京都市・乙訓	山城	320
	鴨沂	240
	北稜	280
	朱雀	240
	洛東	280
	鳥羽	200
	嵯峨野	120
	北嵯峨	320
	桂	280
	洛西	320
	桃山	280
	東稜	280
	洛水	240
	向陽	200
	乙訓	200
	西乙訓	200

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	東宇治	280
	菟道	280
	城陽	320
	西城陽	280
	久御山	280
	田辺	200
	木津	200
	南陽	280
	口丹	北桑田
亀岡		240
園部		100
須知		60
中丹	綾部	200
	福知山	200
	東舞鶴	200
	西舞鶴	200
丹後	宮津	140
	加悦谷	90
	峰山	160
	網野	90
合	計	7,860

備考1 東宇治高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び山城通学圏を併せた定員である。

なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は28人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

2 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の高等学校にあつては、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏から当該高等学校の通学圏を除いた2通学圏から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。



オ 工業に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科及び系統名	合計	工学探究科	機械技術科	電気技術科	自動車科	プログラミング科	機械システム科	生産科	ルギエネ	電気エネ	電子コミュニケーション科	情報システム科	情報科	建築科	工業学科 機械系統
田 辺		130	40	30	30	30										
工 業		180					36	36	36	36	36	36	36			
宮 津		30													30	
峰 山		30														30
合 計		370	40	30	30	30	36	36	36	36	36	36	36	30		30

カ 商業に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	合計	会計科	企画科	探求ビジネス	情報企画科	ビジネス学	企画経営科
京都すばる		240	120	80	40			
木 津		40				40		
大 江		40					40	
網 野		30						30
合 計		350	120	80	40	40	40	30

キ 水産に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	海洋学科群 (海洋科学科・海洋工学科 ・海洋資源科)
海 洋		95

備考 海洋科学科、海洋工学科及び海洋資源科については、海洋学科群での募集とする。

ク 家庭に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	家政科
峰山(弥栄)		(40)

備考 峰山高等学校の括弧内の募集定員については、農園芸科及び家政科を併せた定員であり、家政科の定員は20人を標準とする。

ケ 情報に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	情報科学科
京都すばる		80

コ 福祉に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	介護福祉科
京都八幡(南)		30

サ 体育に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	スポーツ 健康科学科
乙 訓		40

シ その他専門教育を施す学科

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科及び 系統名	合 計	文 理 総 合 科	グ ロ ー バ ル 科	京都 こすもす科		自 然 科 学 科	人 間 科 学 科	リ サ イ エ ン チ ン ス 科	数 理 科 学 科	京 都 国 際 科	文 理 科 学 科	理 数 探 究 科
					自 然 科 学	自 然 科 学 ・ 人 間 科 学 ・ 共 修 学							
山 城		40	40										
鳥 羽		80		80									
嵯 峨 野		200			80	120							
桃 山		80					80						
京都八幡(南)		30						30					
南 陽		80							80				
亀 岡		40								40			
園 部		30									30		
福 知 山		40										40	
西 舞 鶴		40											40
合 計		660	40	80	80	120	80	30	80	40	30	40	40

備考 嵯峨野高等学校の人間科学系統・自然科学系統（共修）については、くくり募集とする。

(2) 単位制による全日制の課程

(単位 人)

高等学校名	学科等名	合 計	普 通 科	普 通 科		専 門 学 科		総 合 学 科
				総 合 専 攻	ス ポ ー ツ	教 養 科 学 科		
						科 人 文 ・ 社 会 統 会	系 自 然 科 統 学	
洛 北		200	160	40				
城南菱創		240	160			80		
南 丹		180						180
久 美 浜		84						84
合 計		704	320	40		80		264

備考1 洛北高等学校及び城南菱創高等学校の普通科の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ80人以内とする。

2 洛北高等学校の普通科（スポーツ総合専攻）の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、京都市・乙訓通学圏及び丹波通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

3 城南菱創高等学校の人文・社会科学系統及び自然科学系統については、くくり募集とする。

4 南丹高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、亀岡市以外の地域から入学できる者は60人以内とする。そのうち、京都市（周山中学校の通学区域を除く。）、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町及び南山城村から入学できる者は、10人以内とする。



2 定時制の課程の募集定員

(1) 定時制の課程（単位制による課程を除く。）

ア 昼間

(単位 人)

高等学校名	分校名	募集定員	学科名
北 桑 田	美山	40	農業科・家政科
福 知 山	三和	40	農業科・家政科
宮 津	伊根	40	普通科
網 野	間人	40	普通科
合 計		160	

備考 北桑田高等学校及び福知山高等学校の募集定員については、農業科及び家政科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は20人を標準とする。

イ 夜間

(単位 人)

高等学校名	分校名	募集定員	学科名
綾 部	東	40	普通科
東 舞 鶴	浮島	40	
合 計		80	

(2) 単位制による定時制の課程

ア 昼間（二部制）

(単位 人)

高等学校名	コース名	募集定員	学科名
清 明	午前	120	普通科
	午後		

備考 募集定員については、午前コース及び午後コースを併せた定員であり、午前コースは60人から90人、午後コースは30人から60人とする。

イ 夜間

(単位 人)

高等学校名 \ 学科名	合計	普通科	商業科
朱 雀	90	90	
鳥 羽	90	90	
桃 山	90	60	30
合 計	270	240	30

3 通信制の課程の募集定員

単位制による通信制の課程

(単位 人)

高等学校名	募集定員	学科名
朱 雀	160	普通科
西 舞 鶴	120	
合 計	280	

京都市教育委員会から、平成29年度京都市立高等学校第1学年生徒募集定員を次のように決定した旨通知があった。

平成28年8月30日

京都府教育委員会  
教育長 小田垣 勉

平成29年度京都市立高等学校第1学年生徒募集定員

1 全日制課程

(単位 人)

高等学校名	設置 学科  合計	普通 科	工業に関する学科		音楽に関する学科	美術に関する学科	その他の専門学科					
			へ プ も ロ の ジ ブ エ く ク リ ト 分 工 野 学 科	へ プ ま ロ ち ジ ブ エ く ク リ ト 分 工 野 学 科	音 楽 科	美 術 工 芸 科	エン ター プ ライ ズ ン グ 科	フ ロ ン テ ィ ア 理 数 科	(人 間 探 究 科 ・ 学 自 然 探 究 科 群)	ア カ デ ミ ア 科	教 育 み ら い 科	
西 京	160						160					
銅駝美術工芸	90					90						
京都堀川音楽	40				40							
京都工学院	240		108	72				60				
堀 川	240	80							160			
日吉ヶ丘	240	240										
紫 野	320	240								80		
塔 南	240	200										40
合 計	1,570	760	108	72	40	90	160	60	160	80	40	

- 備考1 西京高等学校の募集定員には、西京高等学校附属中学校からの内部進学者数は含まない。  
 2 堀川高等学校の人間探究科及び自然探究科については探究学科群での募集とする。  
 3 日吉ヶ丘高等学校は、単位制による全日制課程である。

2 定時制課程

(単位 人)

高等学校名	合計	設置 学 科
伏見工業	30	工業技術科 30
西 京	50	普通科 50
合 計	80	

備考 伏見工業高等学校は、単位制による定時制課程である。

参考: 京都府公立高等学校第1学年生徒募集定員

府立高等学校及び市立高等学校の募集定員をまとめて掲載している資料です。

(注) 洛北高等学校、園部高等学校及び市立西京高等学校の募集定員には、附属中学校からの内部進学者数は含まれていない。

**全 日 制**

1 全日制の課程（単位制による課程を除く。）

【普通科】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募 集 定 員
京都市・乙訓	山城	320
	鴨沂	240
	北稜	280
	朱雀	240
	洛東	280
	鳥羽	200
	嵯峨野	120
	北嵯峨	320
	桂	280
	洛西	320
	桃山	280
	東稜	280
	洛水	240
	向陽	200
	乙訓	200
	西乙訓	200
	市立堀川	80
	市立紫野	240
	市立塔南	200
計	4,520	

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募 集 定 員
山城	東宇治	280
	菟道	280
	城陽	320
	西城陽	280
	久御山	280
	田辺	200
	木津	200
	南陽	280
	計	2,120
	口丹	北桑田
亀岡		240
園部		100
須知		60
計		460
中丹	綾部	200
	福知山	200
	東舞鶴	200
	西舞鶴	200
	計	800
丹後	宮津	140
	加悦谷	90
	峰山	160
	網野	90
	計	480
合 計	8,380	

備考1 東宇治高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び山城通学圏を併せた定員である。  
 なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は28人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

2 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の高等学校にあつては、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏から当該高等学校の通学圏を除いた2通学圏から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の20以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

【普通科（スポーツ総合専攻）及び普通科（美術・工芸専攻）】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	合計	スポーツ 総合専攻	美術・工芸 専攻
京都市・乙訓 口 丹	鳥 羽	40	40	
	亀 岡	40		40
	計	80	40	40
山 城	西 城 陽	40	40	
	久 御 山	40	40	
	計	80	80	
中 丹 丹 後	綾 部	40	40	
	計	40	40	
合 計		200	160	40

備考1 鳥羽高等学校及び亀岡高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 西城陽高等学校及び久御山高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

3 綾部高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

【普通科総合選択制】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山 城	京 都 八 幡	200
口 丹 中 丹 丹 後	大 江	80
合 計		280

【農業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	系統名	募集定員
桂	植物クリエイト		40
	園芸ビジネス		40
木津	システム園芸		40
北桑田	森林リサーチ		30
農芸	農業 学科群	農産バイオ	110
		環境緑地	
		造園 農業土木	
須知	食品科学		40
綾部 (東)	農業		(30)
	園芸		(30)
	農芸化学		30
峰山 (弥栄)	農園芸		(40)
合 計			(40) 360

備考1 農芸高等学校の農産バイオ科及び環境緑地科については、農業学科群での募集とする。

2 綾部高等学校の括弧内の募集定員については、農業科及び園芸科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は15人を標準とする。

3 峰山高等学校の括弧内の募集定員については、農園芸科及び家政科を併せた定員であり、農園芸科の定員は20人を標準とする。

【工業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	系統名	募集定員
田 辺	工学探究		40
	機械技術		30
	電気技術		30
	自動車		30
工 業	機械プランニング		36
	生産システム		36
	電気エネルギー		36
	電子コミュニケーション		36
	情報システム		36
宮津	建築		30
峰山	産業工学	機械	30
市立京都工学院	プロジェクト	ものづくり分野	108
	工学	まちづくり分野	72
合 計			550

【商業に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	会計	120
	企画	80
	ビジネス探求	40
木津	情報企画	40
大江	ビジネス科学	40
網野	企画経営	30
合 計		350

【水産に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
海 洋	海洋学科群 (海洋科学・海洋工学 ・海洋資源)	95

備考 海洋科学科、海洋工学科及び海洋資源科については、海洋学科群での募集とする。

【家庭に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
峰山 (弥栄)	家政	(40)

備考 峰山高等学校の括弧内の募集定員については、農園芸科及び家政科を併せた定員であり、家政科の定員は20人を標準とする。

【情報に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
京都すばる	情報科学	80

【福祉に関する学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	募集定員
京都八幡 (南)	介護福祉	30

【体育に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
乙 訓	スポーツ健康科学	40

【音楽に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立京都堀川音楽	音楽	40

【美術に関する学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	募集定員
市立銅駝美術工芸	美術工芸	90

【その他専門教育を施す学科】

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	系統名	募集定員
山 城	文理総合		40
鳥 羽	グローバル		80
嵯 峨 野	京都こすもす	自然科学	80
		人間科学・自然科学(共修)	120
桃 山	自然科学		80
京都八幡(南)	人間科学		30
南 陽	サイエンスリサーチ		80
亀 岡	数理科学		40
園 部	京都国際		30
福 知 山	文理科学		40
西 舞 鶴	理数探究		40
市立西京	エンタープライジング		160
市立京都工学院	フロンティア理数		60
市立堀川	探究学科群(人間探究・自然探究)		160
市立紫野	アカデミア		80
市立塔南	教育みらい		40
合 計			1,160

備考1 嵯峨野高等学校の人間科学系統・自然科学系統(共修)については、くくり募集とする。

2 市立堀川高等学校の人間探究科及び自然探究科については、探究学科群での募集とする。

3 市立紫野高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和東町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市(周山中学校の通学区域を除く。)、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市(八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。)及び久御山町(大橋辺に限る。)以外から入学できる者は、20人以内とする。

## 2 単位制による全日制の課程

### 【普通科】

(単位 人)

高等学校名	募集定員
洛 北	160
城南菱創	160
市立日吉ヶ丘	240
合 計	560

備考1 洛北高等学校及び城南菱創高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ80人以内とする。

2 市立日吉ヶ丘高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市（周山中学校の通学区域を除く。）、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市（八幡長町、八幡樋ノ口及び川口高原に限る。）及び久御山町（大橋辺に限る。）以外から入学できる者は、20人以内とする。

### 【普通科（スポーツ総合専攻）】

(単位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
京都市・乙訓口 丹	洛 北	40

備考 洛北高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

### 【専門学科】

(単位 人)

高等学校名	学科名	系統名	募集定員
城南菱創	教養科学	人文・社会科学	80
		自然科学	

備考 城南菱創高等学校の人文・社会科学系統及び自然科学系統については、くくり募集とする。

### 【総合学科】

(単位 人)

高等学校名	募集定員
南 丹	180
久 美 浜	84
合 計	264

備考 南丹高等学校の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、亀岡市以外の地域から入学できる者は60人以内とする。そのうち、京都市（周山中学校の通学区域を除く。）、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町及び南山城村から入学できる者は、10人以内とする。

## 定 時 制

### 1 定時制の課程（単位制による課程を除く。）

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	分校名	学科名	募集定員
昼 間	北 桑 田	美山	農業・家政	40
	福 知 山	三和	農業・家政	40
	宮 津	伊根	普通	40
	網 野	間人	普通	40
夜 間	綾 部	東	普通	40
	東 舞 鶴	浮島	普通	40
	市立西京		普通	50
合 計				290

備考 北桑田高等学校及び福知山高等学校の募集定員については、農業科及び家政科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は20人を標準とする。

### 2 単位制による定時制の課程

（単位 人）

昼夜別	高等学校名	学科名	コース名	募集定員
昼 間 (二部制)	清 明	普通	午前	120
			午後	
夜 間	朱 雀	普通		90
	鳥 羽	普通		90
	桃 山	普通		60
		商業		30
市立伏見工業	工業技術		30	
合 計				420

備考 清明高等学校の募集定員については、午前コース及び午後コースを併せた定員であり、午前コースは60人から90人、午後コースは30人から60人とする。

## 通 信 制

### 単位制による通信制の課程

（単位 人）

高等学校名	学科名	募集定員
朱 雀	普通	160
西 舞 鶴	普通	120
合 計		280